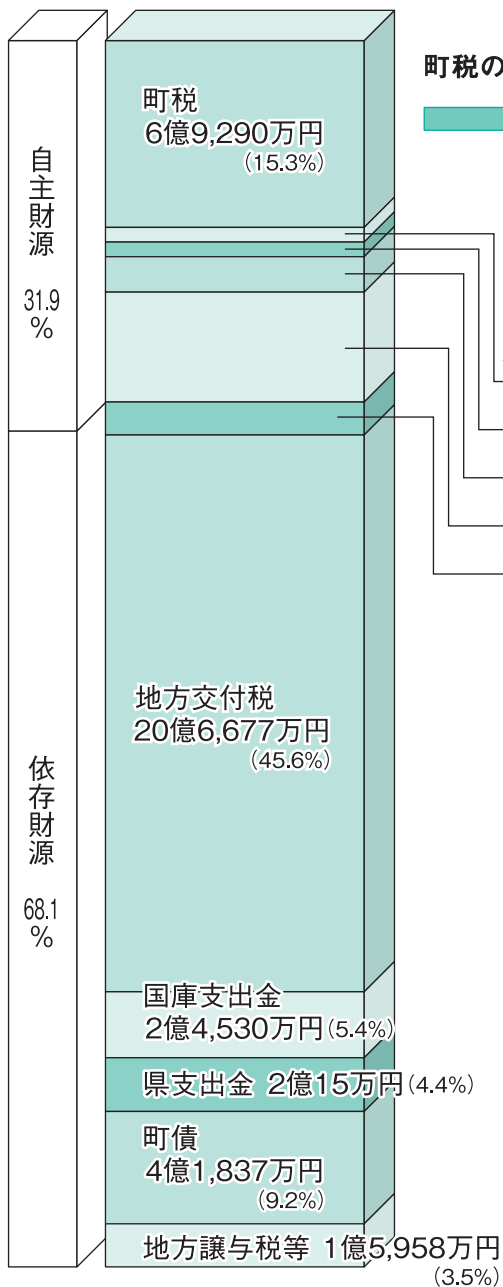


令和元年度 小坂町一般会計決算報告

歳入合計
45億3,367万円

〔平成2年3月31日現在の人口(4,950人)で算出〕

町税(歳入)は町民1人当たり139,979円



町税の内訳

町民税	2億4,136万円
固定資産税	3億9,830万円
軽自動車税	1,768万円
町たばこ税	2,891万円
入湯税	665万円
使用料・手数料	5,469万円 (1.2%)
分担金・負担金・寄付金	5,335万円 (1.2%)
財産収入・諸収入	1億3,156万円 (2.9%)
繰入金	4億6,911万円 (9.0%)
繰越金	1億4,091万円 (2.3%)

令和元年度各会計別決算額

(単位:千円)

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	
一般会計	4,533,670	4,405,183	128,487	
特別会計(合計)	1,756,750	1,750,803	5,947	
特別会計	国民健康保険	572,220	595,502	6,718
	後期高齢者医療	74,472	74,460	12
	介護保険(保険事業勘定)	764,635	766,205	△1,570
	◇(介護サービス事業勘定)	3,230	3,230	0
	歯科診療所	57,139	57,139	0
	中小企業従業員退職金等共済事業	10,259	10,259	0
	菅原ヤエ奨学資金	1,735	1,735	0
	文化基金	0	0	0
	下水道事業	269,817	269,688	129
	小坂財産区	3,243	2,585	658
水道事業会計	(収益的収支)	253,412	251,967	1,445
	(資本的収支)	49,856	176,428	△126,572

①実績赤字比率

一般会計等の実質的な赤字額が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

②連結実質赤字比率

全会計を合計した実質的な赤字額が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

③実質公債費比率

道路整備等の公共事業を行う際に借り入れた資金を返済するための元利償還金や、公営企業の元利償還金のために一般会計から繰り出した額の合計が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

④将来負担比率

一般会計等が将来負担しなければならない額(借金の返済の他にも、職員の退職手当や公営企業への繰出金等の合計)が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

■資金不足比率

公営企業の資金不足額が料金収入等の事業規模に対してどれくらいの割合になるかを示す指標

借入金残高

■普通会計	
一 一般	47億9,682万円
歯科診療所	1,199万円
■公営企業会計	
下水道	14億7,551万円
水道事業	24億6,407万円

基金残高

(地方債の償還等に使用可能な基金)

■財政調整基金	10億4,198万円
■減債基金	4億3,087万円
■その他基金	4億5,995万円